

第37回全国大会参加報告 銀賞受賞

11月16日(木)から19日(日)の4日間、栃木県宇都宮市において第37回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)が開催され、ビルクリーニング種目に高等部3年の佐藤里南さんが出場しました。この日のために毎日放課後練習に励んできました。また、公益社団法人福島県ビルメンテナンス協会の講師の方々も何度も来校していただき、細かな動きまでご指導いただきました。

大会本番でも、普段どおりに練習の成果をしっかりと発揮し、全国からの代表45名中、見事銀賞(第2位)を受賞することができました。佐藤里南さん、銀賞受賞おめでとうございます！！

今回大会参加にあたり、ご指導、ご支援くださいました関係各位に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ビルクリーニングとは

会場内に設けた模擬オフィス(事務室)で、ビルクリーニングの基本動作(ごみ処理から床面の掃き・拭き作業、机の上を拭く作業など)を、効率的な導線にそって連続して行います。

競技課題では、カーペット床清掃、フロア清掃および机上清掃、の2課題を行います。掃除機など資機材の適切な取り扱い、ゴミの取り残しや拭きムラがない確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、作業の効率性・安全性などがポイントです。

